

1  $a$  を正の実数とする. 関数  $f(x) = -x^2 + 4x$  と  $g(x) = 2|x - a|$  について, 次の問いに答えよ.

- (1)  $y = f(x)$  のグラフと  $y = g(x)$  のグラフの共有点が 1 点となるような  $a$  の値を求めよ.
- (2) (1) で求めた  $a$  の値のときに,  $y = f(x)$  のグラフ,  $y = g(x)$  のグラフおよび  $x$  軸で囲まれた部分の面積を求めよ.
- (3)  $y = f(x)$  のグラフと  $y = g(x)$  のグラフが異なる 2 点で交わるような  $a$  の値の範囲と, 2 つの交点の  $x$  座標を求めよ.

(琉球大学 2018)

2  $n = 1, 2, 3, \dots$  に対して,  $a_n = n^2 + n + 1$  とおく. さらに, 実数  $x_n, y_n$  を

$$(a_1 + i)(a_2 + i)(a_3 + i) \cdots (a_n + i) = x_n + y_n i \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

によって定める. ただし  $i$  は虚数単位とする. 次の問いに答えよ.

- (1)  $x_2, y_2$  および  $x_3, y_3$  を求めよ.
- (2) 自然数  $n$  に対して,  $\frac{y_n}{x_n} = \frac{n}{n+2}$  が成り立つことを示せ.

(琉球大学 2018)

3 関数  $y = e^{\sin x + \cos x}$  ( $-\pi \leq x \leq \pi$ ) の増減, 極値, 凹凸を調べ, そのグラフをかけ.

(琉球大学 2018)

4 2 つの箱 A, B があり, どちらの箱にも赤玉と白玉が 1 個ずつ入っている. それぞれの箱から, 無作為に玉を 1 個取り出し, 取り出した玉を交換して箱に戻す操作を繰り返す.  $n$  回の操作の後, 箱 A, B のどちらにも赤玉, 白玉が 1 個ずつ入っている確率を  $p_n$  とする. 次の問いに答えよ.

- (1)  $p_1, p_2$  を求めよ.
- (2)  $p_n$  を用いて  $p_{n+1}$  を表せ.
- (3) 自然数  $n$  に対して,  $p_n$  を求めよ.

(琉球大学 2018)

5 次の問いに答えよ.

- (1) 今日は日曜日で, 10 日後は水曜日である. 100 日後および 100 万日後はそれぞれ何曜日か. 理由とともに答えよ.
- (2)  $x$  の方程式  $\log_2(x-1) - \log_{\frac{1}{2}}(x-4) = 1$  を解け.
- (3) 三角形 OAB で, 辺 OA を 2:1 に内分する点を L, 辺 OB の中点を M, 辺 AB を 2:3 に内分する点を N とする. 線分 LM と ON の交点を P とする.  $\vec{a} = \vec{OA}$ ,  $\vec{b} = \vec{OB}$  とするとき,  $\vec{ON}$  と  $\vec{OP}$  を  $\vec{a}, \vec{b}$  を用いて表せ.

(琉球大学 2018)

6 関数  $f(x) = x|x - 3|$  ( $0 \leq x \leq 4$ ) について、次の問いに答えよ。

(1)  $y = f(x)$  のグラフをかけ。

(2) 微分係数  $f'(2)$  の値を求めよ。

(3) 定積分  $\int_0^4 f(x) dx$  の値を求めよ。

(琉球大学 2018)



2018年文系第1問

石井

1 次の問いに答えよ。

- (1) 今日は日曜日で、10日後は水曜日である。100日後および100万日後はそれぞれ何曜日か。理由とともに答えよ。
- (2)  $x$  の方程式  $\log_2(x-1) - \log_{\frac{1}{2}}(x-4) = 1$  を解け。
- (3) 三角形 OAB で、辺 OA を 2:1 に内分する点を L、辺 OB の中点を M、辺 AB を 2:3 に内分する点を N とする。線分 LM と ON の交点を P とする。  $\vec{a} = \vec{OA}$ 、 $\vec{b} = \vec{OB}$  とするとき、 $\vec{ON}$  と  $\vec{OP}$  を  $\vec{a}$ 、 $\vec{b}$  を用いて表せ。

(1) 7 で割った余りを考える。

$$10 \rightarrow 3 \quad \therefore \text{水曜日}$$

$$100 \rightarrow 2 \quad \therefore \text{火曜日}$$

$$1000000 \rightarrow 1 \quad \therefore \text{月曜日}$$

(2) 真数条件より、 $x-1 > 0$  から  $x-4 > 0$ 

$$\therefore x > 4 \quad \dots \textcircled{1}$$

$$\text{底の変換公式より、} \log_{\frac{1}{2}}(x-4) = -\log_2(x-4)$$

$$\therefore \log_2(x-1) + \log_2(x-4) = 1$$

$$\log_2(x-1)(x-4) = 1$$

$$\therefore (x-1)(x-4) = 2$$

$$x^2 - 5x + 2 = 0$$

$$\therefore x = \frac{5 \pm \sqrt{17}}{2} \quad \textcircled{1} \text{より } x = \frac{5 + \sqrt{17}}{2}$$

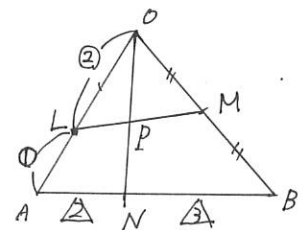
$$(3) \vec{ON} = \frac{3}{5}\vec{a} + \frac{2}{5}\vec{b}$$

$$\vec{OP} = k\vec{ON} \text{ とおくと、} \vec{OP} = \frac{3}{5}k\vec{a} + \frac{2}{5}k\vec{b}$$

$$\text{このとき、} \vec{LP} = \vec{OP} - \vec{OL} = \left(\frac{3}{5}k - \frac{2}{3}\right)\vec{a} + \frac{2}{5}k\vec{b}$$

$$\vec{LM} = \vec{OM} - \vec{OL} = -\frac{2}{3}\vec{a} + \frac{1}{2}\vec{b}$$

$$\vec{LM} = t\vec{LP} \text{ を解くと、} t = \frac{17}{8}, k = \frac{10}{17} \quad \therefore \vec{OP} = \frac{6}{17}\vec{a} + \frac{4}{17}\vec{b}$$





2018年文系第2問

台井

2 関数  $f(x) = x|x-3|$  ( $0 \leq x \leq 4$ ) について、次の問いに答えよ。

- (1)  $y = f(x)$  のグラフをかけ。  
 (2) 微分係数  $f'(2)$  の値を求めよ。  
 (3) 定積分  $\int_0^4 f(x) dx$  の値を求めよ。

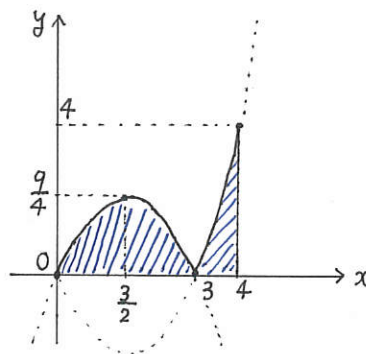
(1)  $0 \leq x < 3$  においては、

$$\begin{aligned} f(x) &= x(3-x) \\ &= -x^2 + 3x \end{aligned}$$

$3 \leq x \leq 4$  においては、

$$\begin{aligned} f(x) &= x(x-3) \\ &= x^2 - 3x \end{aligned}$$

よって、グラフは右のようになる。



(2) (1) より、 $f(x) = -x^2 + 3x$  ( $0 \leq x < 3$ )

$$\therefore f'(x) = -2x + 3$$

$$\underline{f'(2) = -1}$$

(3) ~~右の図より~~

$$\begin{aligned} \int_0^4 f(x) dx &= \int_0^3 (-x^2 + 3x) dx + \int_3^4 (x^2 - 3x) dx \\ &= \frac{1}{6} \cdot (3-0)^3 + \left[ \frac{x^3}{3} - \frac{3}{2}x^2 \right]_3^4 \\ \frac{1}{6} \text{公式} \rightarrow &= \frac{9}{2} + \frac{64}{3} - 24 - 9 + \frac{27}{2} \\ &= \underline{\underline{\frac{19}{3}}} \end{aligned}$$